

子供の不安をやわらげるためにできること

もしも、子供がプロゲーマーになりたいと言ったら・・・

習志野市総合教育センター

子供の様々な変化に不安を抱える保護者の皆様へ・・・

ゲームがeスポーツと呼ばれるようになり、賞金を懸けたゲームの大会が催されている等の情報が子供に届くようになりました。その影響もあってか、「将来はプロゲーマーになりたい」と言う子供もでてきて、子供の夢に戸惑う保護者も多いようです。

☆プロゲーマーという夢をもつこと

・『プロゲーマー』という夢に違和感をもつ大人は多いと思います。ただ、子供の夢ランキングには『サッカー選手』や『野球選手』が並びます。いずれも、この夢をかなえて生計を立てている人は一握りです。『プロゲーマー』も近年に生まれた新しい夢と考え、子供の夢を見守ってあげられるとよいと思います。

☆子供が『プロゲーマーになりたい』と言ったら・・・

【子供にプロの意味を伝える】

・『絵が好きだった人が漫画家になったら絵が嫌いになった』など、趣味を仕事にしたらその趣味を嫌いになったという話をよく聞きます。プロゲーマーの場合、『ゲームを楽しむ』から、『生活のためにゲームの練習をする』に変わります。ゲームを楽しむことだけに集中出来なくなる可能性を伝えてください。

【プロゲーマーに必要なスキルを示す】

『英会話能力』

eスポーツの大会の多くは海外でおこなわれます。プロゲーマーになるには外国の大会への参加が欠かせません。参加には英会話能力が重要です。

『コミュニケーション能力』

有名な大会には、チーム参加形式のものが多くあります。そのため、コミュニケーション能力が重要になります。実績次第では外国の有力チームに誘われることもあるかもしれません。そうなれば英語でのコミュニケーション能力が更に必要になります。

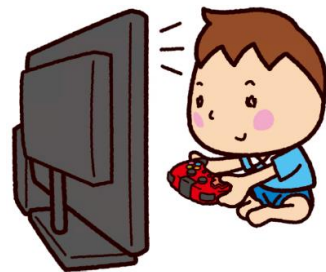
『幅広く学ぶことの大切さ』

プロゲーマーにもスポンサー契約や法律の確認など、ゲーム以外の仕事があります。それらの仕事をこなす力は家庭や学校で経験を重ねて身に付けるものです。「プロを目指すのであれば、ゲームだけでなく幅広く学んで知識を身に付けたいといけね」と伝えられると良いです。

☆子供の夢を尊重する

ゲームで生活できる人は一握りです。しかし、野球選手を目指した子供が医療やスポーツ雑誌の編集などの仕事を通して大人になっても野球に関わり続ける例があります。子供の『プロゲーマー』という夢を尊重することは、子供の未来を広げるかもしれません。

今回は、子供の夢にどう向きあっていくかについて取り上げます。



お子様の心の变化や登校渋り等でお困りの時は、総合教育センター教育相談を御利用ください。

総合教育センター 教育相談(047-475-8341) 青少年テレホン相談(047-475-7867)